

国立公園初のロープウェイ
UNZEN ROPEWAY
 NATIONAL PARK UNZEN
 雲仙ロープウェイ株式会社

雲仙ロープウェイで楽しむ空中散歩の旅。

雲仙ロープウェイの魅力は、展望360度の大パノラマの旅。
 四季あざやかに、表情を変える雲仙の自然の様子を空中からゆっくりと満喫することができます。
 のんびりゴンドラにゆられながら、国立公園「雲仙」を空中から散策してみませんか。

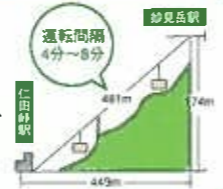


雲仙ロープウェイ【インフォメーション】

● **歴史と概要**
 雲仙ロープウェイは昭和32年(1957年)日本の国立公園内、最初の開業で以来多くの方々に愛され続けています。仁田峠駅～妙見岳駅間を標高差174m、距離約500mで上下しており年中無休で営業しておりますが、荒天時など運休する場合があります。



● **施設のご案内**
 【様式】三線交走式観光ロープウェイ
 【ゴンドラ】36人乗/2輛(小学生定員53名)
 【距離】仁田峠駅～妙見岳駅約500m、所要時間3分
 【運行時間】冬期(11月～3月)8時51分～17時23分
 夏期(4月～10月)8時51分～17時31分



雲仙アクセスマップ Unzen Access map



交通のご案内 各地から雲仙仁田峠まで

- 長崎空港より(2時間15分) →
- 長崎より(2時間) →
- 諫早インターより(1時間30分) →
- 島原外港より(50分) →
- 熊本長洲港より多比良港着(1時間) →
- 熊本鬼池港より口之津港着(1時間10分) →



Information お問い合わせは **UNZEN ROPEWAY**
 雲仙ロープウェイ株式会社 NATIONAL PARK UNZEN
 〒854-0621 長崎県雲仙市小浜町雲仙551 TEL.0957-73-3572 FAX.0957-73-2440
 詳しくはホームページで! 雲仙ロープウェイ 検索
 URL <http://www6.ocn.ne.jp/~unzenr.w/>

雲仙ロープウェイから眺める広大な風景



色鮮やかなプロログの春 淡紅色のミヤマキリシマ

ミヤマキリシマ見頃：5月中旬～下旬まで



春は麓よりゆっくり昇ってきます。木々が浅黄色から緑に色を変えるとミヤマキリシマが淡紅色に山肌を染め、少しずつ長くなった日差しに風もなごみます。雲仙ロープウェイ仁田峠駅周辺にも見事なミヤマキリシマの群落があり、5月中旬頃が見頃です。妙見岳から国見岳では5月下旬まで花が楽しめます。

春

深緑の中を野鳥が遊ぶ 自然冷房の別天地

ヤマボウシ見頃：6月中旬～7月上旬まで

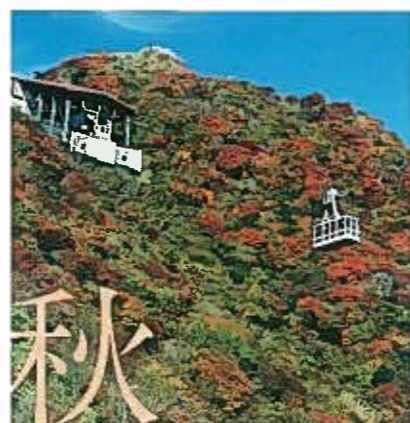


海拔1,080mの仁田峠から更に300mほど上の妙見岳へ。吹き上げてくる風は豊かな緑にたっぷり冷やされ、まさに自然冷房。季節を忘れたかのようにさえずるウグイスやホオジロ、センダイムシクイ、ツツドリ、クロツグミなどの姿が見られます。ご家族で自然体験できるのも仁田峠周辺ならではです。ヤマボウシは、6月中旬から7月上旬にかけてロープウェイの中から眼下に見下ろすことができます。

夏

くれないに燃える美しい山々、 紅葉は九州屈指

紅葉見頃：10月下旬頃～11月上旬



仁田峠から妙見岳、国見岳、普賢岳などの山腹が紅葉しはじめるのは10月下旬頃からで、コミネカエデ、ウリカエデ、コハウチワカエデ、ドウダンツツジなどの葉が美しく紅色に変わります。紅葉する植物は100種ほど、一帯は「普賢岳紅葉樹林」として国の天然記念物に指定されています。このあと紅葉は麓に下って行きます。

秋

厳寒の夜半に結氷、 自然が生む透明な芸術

霧氷(花ぼうろ)見頃：12月～3月頃



地元の人達が「花ぼうろ」「花ぼうろ」と親しみを込めて呼ぶ霧氷は、明け方の厳しい寒気が生み出す自然の造形です。霧氷は過冷却された雲や霧が強い北風で木の枝などに付着し凍り付いたもので、朝日が当たるとキラキラと輝き、水晶宮に誘われたように思えます。見られるのは1月と2月が多く、妙見岳、国見岳間の自然歩道で早朝がおおすすめです。

冬